

## 令和7年度 音楽科 <第1学年> 年間指導計画と評価規準

### 音楽科 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働きさせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようとする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

### 音楽科 第1学年の目標

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようとする。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

### 第1学年年間指導計画（評価規準）

				★ 知は知識・技能 思は思考・判断・表現 主は主体的に学習に取り組む態度	評価規準	評価方法
月	題材名	指導内容				
4	新しい仲間と共に、心を込めて歌おう。  曲の構成を感じ取って、表現を工夫しよう。	'校歌'  '主人は冷たい土の中に'	知	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。</li> <li>必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音色、リズム、強弱を知覚し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</li> <li>旋律、形式、構成を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</li> </ul>	授業の様子 ワークシート 音楽の基本ワーク 歌唱実技試験（「校歌」） 期末考査
			主	音楽活動に関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		
5	イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう。  詩と音楽との関わりを感じ取ろう。	'ジョーズのテーマ'  '魔王'	知	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。</li> <li>曲想と詩の内容、音楽の構造との関わりや作曲背景などについて理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における恩澤の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</li> <li>音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。</li> </ul>	授業観察 ワークシート 音楽の基本ワーク 期末考査
			主	音楽から得られるイメージと音楽の特徴との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		
6	変声期について理解し、混声合唱の響きを味わおう。	変声期と混声合唱	知	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲想と音楽の構造との関わりを理解している。</li> <li>指揮の役割について理解するとともに、指揮を振るために必要な技能を身に付けている。</li> </ul>		授業観察 ワークシート 音楽のハーモニー

7	指揮者の役割について知り、指揮をしてみよう。	指揮をしてみよう  文化発表会 課題曲	思	音色、リズム、速度、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	指揮実技試験 期末考査
			国	変声期や混声合唱、指揮表現やそれによる演奏効果などについて関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	
9	曲想やパートの役割を感じ取り、想いを込めて合唱しよう。	文化発表会 課題曲  文化発表会 選択曲	知	全体の響きや各声部の音などを聴きながら、発声や言葉の発音、体の使い方のほか、他者と合わせて演奏する技能を身に付けています。	授業観察 ワークシート 歌唱実技試験 定期考査
			思	音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。	
			国	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。 曲想と音楽の構造との関わりについて関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	
10	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、表現を工夫しよう。  音楽の特徴を感じ取り、情景を思い浮かべながら鑑賞しよう。	赤とんぼ 浜辺の歌 音符や休符の長さ 拍や拍子  「四季」より「春」	知	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、音符・休符の長さや拍・拍子について理解している。</li> <li>創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けています。</li> <li>曲想と音楽の構造との関わりや演奏形態、作曲背景などについて理解している。</li> <li>音色、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。</li> </ul>	授業観察 音楽の基本ワーク ワークシート 期末考査
			思	<ul style="list-style-type: none"> <li>音符や休符、拍や拍子の長さについて考え方を導き出すことができる。</li> <li>リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。</li> <li>音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。</li> </ul>	
11			国	曲想と音楽の構造や歌詞のないよとの関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や楽典、鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	
12	曲想を感じ取って、表情豊かに演奏しよう。	リコーダーの曲 「かっこう」「喜びのうた」「オーラリー」など	知	創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	ワークシート 音楽のハーモニー リコーダー実技試験 期末考査
			思	音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図を持っている。	
			国	リコーダーの特徴（楽器の構造や奏法、音色や響きなど）に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組んでいる。	
1	アジア各地の音楽に親しもう。  日本の民謡の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう。	アジア各地の音楽 「ドウドウク」「オルティンドー」「カッワーリー」「カヤグム」「ガムラン」  日本各地の民謡 「ソーラン節」「江差追分」「津軽じょんから節」「八木節」「江戸の鳶木遣」「金毘羅船々」「五木の子守唄」「谷茶前」	知	<ul style="list-style-type: none"> <li>声や楽器の音色、響きや奏法などとの関わりについて理解している。</li> <li>音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。</li> <li>音楽の特徴と、その背景となる文化や歴史との関わり、我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。</li> </ul>	授業観察 ワークシート 音楽の基本ワーク 期末考査
			思	音色、リズム、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、曲の特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、社会や生活における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なり考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
			国	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもつほか、日本の民謡が生まれた背景や、節回し、コブシ、囃子詞など歌い方の特徴、声や楽器の音色、音階などに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	

	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう。	雅楽「越天楽」 舞楽「陵王」「胡蝶」	知	・音楽の特徴と、その背景となる文化や歴史との関わり、我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能、また全体の響きを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	授業観察 ワークシート 音楽の基本ワーク 期末考査
2	筝の音色に親しもう。	筝曲「六段の調べ」 「虫づくし」 「姫松」	思	・音色、リズム、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。また、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
			国	・音色、リズム、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、曲の特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、社会や生活における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や個异性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
			国	・筝の特徴（楽器の構造や奏法、音色や響き、よさ）に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
3	歌詞の内容や曲想を味わいながら表現を工夫しよう。	心通う合唱 卒業式歌 「旅立ちの日に」 「国歌」「区歌」「校歌」	知	合唱に必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声を聴きながら、他者と合わせて歌う技能を身に付けて歌唱している。	授業観察
			思	音色、速度、音の重なり、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
			国	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	

※実態や行事との兼ね合い等により、計画が変更になる場合があります。